

治験番号：468

対象となるがん腫

治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

使用される新薬

治験薬：BMS-986213

一般名：Relatlimab/Nivolumab

治験に参加いただける患者さんの身体状況（患者選択基準）

- ・ 治験登録時に転移性又は再発性の切除不能病変を伴う、組織学的に確認された治療歴のある結腸・直腸腺癌を有する
- ・ 既承認の標準治療（1 line 以上 4 line 以下の前治療）の実施中又は最終投与後約 3 ヶ月以内に進行が認められた者。各国で承認されている場合、これらの標準治療には、フルオロピリミジン、オキサリプラチン、イリノテカン、抗血管内皮増殖因子（VEGF）療法及び KRAS 野生型では抗上皮成長因子受容体（EGFR）療法が含まれなければならない。
- ・ 18 歳以上の成人年齢
- ・ KRAS 変異の状態が、治験登録前の既往歴の一部として、利用可能な過去の検査結果又は実施医療機関での検査結果に基づいて記録されている者。
- ・ PD-L1 発現が評価可能な者
- ・ 治験の要件を満たすのに十分な腫瘍組織を有する者

注：上記の患者選択基準は概要であり、上記に該当していてもこの治験に参加できないことがありますので、ご了承ください。